学校教育目標:「学び合い 認め合い たくましく未来をひらく児童の育成」

校長室の窓

富谷市立明石台小学校 校長室だより NO.2 令和4年5月10日(火)発行

新年度が始まり早1か月。地域・保護者の皆様のご協力の下、連休明けも子供たちは元気に登校しています。4月27日(水)・28日(木)に実施した学習参観では、多くの保護者の皆様にご来校

いただきありがとうございました。分散ではありましたが、実際に新担任 と子供たちとの学習を見ていただくことができほっとしています。

次の大きな行事は運動会となります。感染の収束が見られない中、今年度も参観者を限定して実施することとなります。今のところ「学年部毎の入替制、保護者2名以内」でご案内する予定です。子供たちの頑張りと成長を見ていただく機会となりますよう、また予定通り実施できますよう願っています。

さて、4月から5月にかけての子供たちの様子を一部ご紹介します。





【4月】

6年生は、早くも学校のリーダーとして様々な活動を始めています。朝には、1年生のお世話や「あいさつだいすき運動」への取組を行っています。

1年生のお世話は、トイレに連れて行ったりじゃんけんゲームをしたりと教室に入る人数を制限し、感染に気を付けながら行いました。また、「あいさつだいすき運動」では、1階昇降口前に多くの6年生が集まるため、2階や3階へ移動して活動の輪を広げようとする姿も見られました。





4月20日(水)には「交通安全教室」を行いました。学校だよりでも紹介しましたが、低学年は実際に道路の渡り方をグループに分かれて練習しました。大和警察署と交通安全指導隊の方々から、渡り方のよかった点や気を付けてほしい点についてお話いただき、自分の命を自分で守ることが大切だということを学びました。





4月26日(火)には「1年生を迎える会」を行いました。感染予防のため、リモートでの実施としました。計画委員会が司会・進行を放送で行い、その指示に合わせて教室で各学年が作成した動画を視聴しました。

どの学年も見ごたえのある動画でびっくりしました。この2年間のコロナ禍での生活で、大人以上 に子供たちはタブレットの使い方や効果的な使用法を身に付けていると感じたーコマでした。





4月27日(水)・28日 (木)に実施した学習参観では、いつも以上に張り切って 学習に取り組んでいる子、後 ろの保護者の皆さんが気になって落ち着かない様子の子、 緊張して若干固くなっている 子、普段と全く変わらない様

子の子など、おうちの方が参観されていることで子供たちにも様々な反応が見られました。

[5月]





学級ごとに図書室の利用 についてのガイダンスを行 い,図書室の利用が始まり ました。利用する前には手 洗いをきちんとする約束も あります。





運動会に向けて体育での 様々な練習も始まりまし た。まずは徒競走のタイム を確認している学年が多く 見られます。

2学年は明石台公園へ校外学 習にも出かけました。学習も運 動も頑張っている明石台小の子 供たちです。



